

(正本用)

収入印紙××円  
(1期日につき  
150円)

## 財産開示期日が実施されたことの証明申請書

【※財産開示期日(ただし、複数回期日が開かれた場合は、最後の期日)が証明日から3年以内に実施されたものに限る。】

東京地方裁判所民事第21部 御中

令和 年 月 日

申請者 (住所)

(氏名)

印

債務者 (現住所)

(債務名義上の住所)  現住所と同じ

(氏名又は名称)

(財産開示事件 事件番号 御庁 平成・令和 年 (財チ) 第 号)

上記財産開示事件の財産開示期日における手続きが、下記のとおり実施されたことを証明してください。

記

- 平成・令和 年 月 日実施 (開示義務者 出頭・不出頭)
- 平成・令和 年 月 日実施 (開示義務者 出頭・不出頭)
- 平成・令和 年 月 日実施 (開示義務者 出頭・不出頭)

[いずれかに○を付す]

(添付書類) \*上記財産開示事件の申立人(代理人)が申請する場合は原則不要です。

- 執行力のある金銭債権の債務名義正本及びそのコピー
- 資格証明書(申請人及び債務者が法人である場合は必須。債務名義上の記載と名称や所在地が異なる場合には、そのつながりがわかる商業登記簿謄本等)
- 住民票(債務名義上の記載と当事者の住所が異なる場合)
- 戸籍謄本(債務名義上の記載と当事者の氏名が異なる場合)
- 訴訟委任状(弁護士に委任する場合)

## 受 書

同日、上記証明書 通の交付を受けました。

申請者(氏名)

印